

事業番号	073
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	農林施設災害復旧事業						担当部	市民産業部							
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	農政課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	事業係							
	総合計画 分野別計画	主目的	6 産業振興		28 農業		5 農業用施設の整備を進める									
		副目的														
	予算区分	款	11		項	1		目	1		大	2		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	自然災害により被害が発生した農地及び農業施設を復旧し、農業基盤の機能を回復するとともに、市民の安全を確保する。														
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 亜炭鉱廃坑による陥没が4件、農業施設災害被害が7件発生し、復旧を行った。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 災害復旧人夫賃(904千円) 災害復旧工事(295千円)</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 災害復旧人夫賃(1,518千円) 浅所陥没応急工事費(1,500千円) 陥没が復旧工事費(1,500千円) その他、旅費・消耗品費・原材料費等(273千円)</p> <p>財源 その他 石炭鉱害復旧事業負担金(1,000千円)</p>														
	受益者負担	無														

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	2,344	5,409	1,199	4,791	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.00
			人件費	千円	533	533	533	0
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	2,877	5,942	1,732	4,791		
	対前年比	%		206.5	29.1	276.6		
財源	一般財源	千円	2,877	4,063	1,732	3,791		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	1,879	0	1,000		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	亜炭陥没孔の埋戻し復旧	件	目標	—	—	—	—
			実績	6	6	4	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	亜炭陥没孔の埋戻し復旧	件	目標	—	—	—	—
			実績	6	6	4	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の事業の実施結果	事業の達成状況	亜炭陥没孔の発生や農業施設の被害に対し、速やかに対応できた。			
		事業実施における課題	突発的な自然災害の場合、被害箇所数が多いため情報が重複し、現場対応が混乱する原因となっている。また、災害の発生場所や被害原因の特定が困難であり、その対応に時間を要することがある。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	災害の場合、個人による復旧は困難な場合が多く、事業を縮小・廃止すると緊急な対応が困難となり、市民の安全を確保することが難しくなる。			
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	亜炭陥没孔等の連絡が入った場合、箇所図を作成、閲覧できる状態にしてから現場対応へ向かうこととする。			
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
	判定理由	災害復旧は緊急性が高い場合が多く、今後も実施する必要がある。				
	26年度以降の改善案	今後も、災害発生時には、被災状況の情報収集、整理を行い、国や愛知県などと連携し速やかに対応して行く。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。